愛媛銀行

2024年度

お客さま本位の業務運営に関する取組状況

2025年6月
株式会社 愛媛銀行

目次

“お客さま本位の業務運営”に関する取組方針と対応方針 ･･･P2～P4

1. お客さま本位の徹底
2. お客さまへの情報提供およびコンサルティングの実践等
   (1)情報提供およびコンサルティングの実践
   (2)お客さまの理解度に応じたきめ細かい情報
   (3)お客さまの投資判断に資する手数料等の透明性向上
   (4)お客さま保護の強化
   (5)デジタル化への対応
3. 高度の専門性と職業倫理の保持
4. お客さま本位の取組みに適合した業績評価体系
5. 投資教育への取組み
6. 多様なニーズにお応えする商品ラインナップの整備
   (1)商品ラインナップの整備
   (2)お客さまの資産形成に資する商品選定
   (3)お客さまにふさわしいサービスの提供
7. 利益相反管理

“お客さま本位の業務運営”に関する取組状況･････ P5～P12

当行のお客さまのライフプランにあわせたコンサルティング

相談拠点の設置

ひめぎん保険プラザ

ローンセンター

1. 多様なニーズにお応えする商品ラインナップの整備
2. お客さま本位の徹底
3. お客さまへの情報提供およびコンサルティングの実践
4. 高度の専門性と職業倫理の保持
5. お客さま本位の取組みに適合した業績評価体系
6. 投資教育への取組み
7. 利益相反管理
8. 重要情報シートでのご案内

比較可能な共通KPI･････････････････････････････････P13～P17

外部評価機関活用･･･ P18

“お客さま本位の業務運営”に関する取組方針と対応方針

お客さま本位の業務運営に関する取組方針

当行は、「お客様を第一に、行員を大事にすることが繁盛のもとである」という『創業者精神』を全ての役職員が共有し、お客さまの利益のために行動することを実践してまいります。

お客さまにとっての最善の利益を勘案した業務運営の確保を全うするため、多様化するお客さまのニーズに応え、きめ細やかなコンサルティングをもとに、商品・サービスの向上に取り組み、その取り組み状況を定期的に公表し、見直しも行います。

これらの取組みにより、お客さまの信頼を得て、長期的な関係を構築するとともに、持続可能な発展を遂げることを目指します。

対 応 方 針

1. お客さま本位の徹底

- 研修等を通じ、役職員に対して「取組方針」「対応方針」に基づく判断・行動の徹底を図るなど、誠実かつ公正に業務を遂行しつつ、「お客さまの最善の利益の追求」に向け取り組んでまいります。

2. お客さまへの情報提供およびコンサルティングの実践等

(1) 情報提供およびコンサルティングの実践

- 商品のご提案にあたっては、お客さまのニーズや目的、金融知識・取引経験・財産の状況・リスクの許容度および投資目的等に照らして、お客さまにふさわしい商品を選定してまいります。
- 特に高齢のお客さまや投資の知識・経験が十分ではないお客さまへリスクを抑えた商品をご提案する等、お客さまのライフステージや属性等を踏まえ、ニーズに沿った商品のご提案をしてまいります。
- 市場動向が大きく変化した場合等、相場見通しや商品の運用状況をはじめ、お客さまの投資判断に必要な情報をご提供する等、丁寧なアフターフォローを行ってまいります。

(2) お客さまの理解度に応じたきめ細かい情報

- 商品のご提案にあたっては、より分かりやすい表現で商品・リスク・手数料および市場動向等のご説明を行い、タブレット端末等を活用し、シミュレーションや図表等を用いることにより、利益（リターン）、損失その他のリスク、取引条件を分かりやすくご説明するよう取り組んでまいります。
- 特に複雑又はリスクの高い商品については、より丁寧にご説明するよう取り組んでまいります。
  一方、リスクが限定的な個人向け国債等については、簡潔な情報提供とする等の販売手続きの簡素化を行ってまいります。
- 商品のご提案にあたっては、重要な情報をお客さまへ分かりやすくご提供することを目的として、当行の基本情報、取扱商品、商品ラインナップの考え方等をご提供させていただく「重要情報シート」を活用し、他の金融商品との比較提案を適切に行ってまいります。また、最適なポートフォリオをご提示し、丁寧で十分な説明をしているか等をモニタリングにて検証してまいります。
- 「お客さま満足度」の評価等を確認するため、お客さまアンケート等を実施してまいります。

(3) お客さまの投資判断に資する手数料等の透明性向上

- 商品・サービスの提供に際して、お客さまにご負担いただく手数料やその他の費用および、商品提供会社から手数料を受け取る場合には、投資判断に影響を及ぼす重要な情報としてわかりやすくお伝えします。

●お客さまからいただく手数料等は、商品ラインアップの充実・管理、情報提供資料の作成、システム開発等の業務運営費用を総合的に勘案して設定しております。今後も、お客さまにご負担いただく手数料に見合う付加価値の高いサービスの提供はもちろんのこと、より高度な金融サービスの提供を目指してまいります。

(4)お客さま保護の強化

●お客さまの声（苦情）やトラブルに対して迅速・適切に対応する体制を整備いたします。

(5)デジタル化への対応

●デジタル技術を活用したお客さまサービスの向上、サイバーセキュリティ対策を強化してまいります。

3. 高度の専門性と職業倫理の保持

●各種研修の開催やＦＰ（ファイナンシャルプランナー）といった外部専門資格の取得奨励等を通じ、役職員の質的向上を図るとともに、商品や投資環境に関する知識・スキルの強化を図り、プロフェッショナルとしての専門性を高めてまいります。

●すべての役職員が、専門性の高度化はもちろん、職業倫理を保持することにより、お客さま本位の業務運営の意識を共有し、実践する企業文化を定着させてまいります。

4. お客さま本位の取組みに適合した業績評価体系

●お客さまの利益・ニーズに資する総合的な営業活動を評価するために、特定の運用商品の販売に偏らない業績評価体系を導入してまいります。また、着実な顧客基盤の拡大や、預り資産残高等の継続的な積み上げをバランス良く評価する業績評価体系の導入により、お客さまの最善の利益を追求する体制を構築してまいります。

5. 投資教育への取組み

●お客さまの金融リテラシー向上のため、投資啓発パンフレット等の活用、お客さま向けセミナーの開催等による金融経済教育・投資教育等の支援を随時行ってまいります。

6. 多様なニーズにお応えする商品ラインナップの整備

(1)商品ラインナップの整備

●お客さまの投資目的やリスク許容度等に応じ、お客さまに適切な商品を選択いただけるように、商品ラインナップの整備および既存商品の見直しを定期的に実施しガバナンス強化を図ってまいります。

(2)お客さまの資産形成に資する商品選定

●投資運用会社、保険会社等からの多くの商品企画を募り、必要に応じて外部評価機関等の評価を活用しながら、お客さまの利益に資する商品・サービスを選定してまいります。

(3)お客さまにふさわしいサービスの提供

●お客さまにより適した金融商品の提供を行うために、実際に購入されたお客さまの年齢や投資の方針、お客さまからのご意見等について金融商品組成会社との情報連携を行い、お客さまのニーズに応じた金融商品を提供致します。

●金融商品組成会社による想定したお客さま属性を踏まえつつ、お客さまの適合性を判断して参ります。

7. 利益相反管理

- 利益相反の恐れがある取引をあらかじめ特定し、具体的な管理方法を定めること等により、適切な管理を行ってまいります。ま た、利益相反の具体的内容等については分かりやすい情報提供を行う等、利益相反管理の高度化に取り組んでまいります。

“お客さま本位の業務運営”に関する取組状況

当行のお客さまのライフプランにあわせたコンサルティング

貯蓄を始める世代 （20～30代）

- 将来の夢や目標（結婚・マイホーム）
- 貯蓄習慣（積立預金）
- リスク管理（生命保険・緊急資金準備）
- 資産形成（つみたてNISA）

育てる世代 （30～50代）

- 教育資金（学資保険・教育ローン）
- 住宅ローン（無理のない返済計画）
- 保険の見直し（家族構成・保障内容変更）
- 資産運用 ●老後の準備

引継ぐ世代 （50代～）

- 退職準備（退職金の運用計画・年金）
- 資産の管理・運用（退職金等安定運用）
- 相続対策
- 医療・介護

相談拠点の設置

ひめぎん保険プラザ

- 専門的な知識を有する行員を配置した、「ひめぎん保険プラザ」を2023年4月はなみずき支店内に開設。
- 専用商品も取りそろえ、幅広いお客さまにご相談いただけるよう努めております。

愛媛県松山市古川北1丁目14-1（電話番号：089-907-2600）

来店予約は、当行ホームページ等からWEB予約、もしくは電話にて受け付けております。

ローンセンター

- 住宅ローンを始め、各種ローンにつきまして、お気軽にご相談ください。

●ローンセンター松山	松山市南持田町27-1 愛媛銀行研修所1F	
●ローンセンター石井	松山市東石井6-7-35	（愛媛銀行石井支店内）
●ローンセンター今治	今治市常盤町5-5-33	（愛媛銀行ときわ支店内）
●ローンセンター新居浜	新居浜市西の土居町1-1-27	（愛媛銀行新居浜支店内）
●ローンセンター西条	西条市大町687-6	（愛媛銀行西条支店内）
●ローンセンター高知	高知市はりまや町1-4-5	（愛媛銀行高知支店内）

“お客さま本位の業務運営”に関する取組状況

1. 多様なニーズにお応えする商品ラインナップの整備

お客さまの投資目的や関心の高い投資分野に合わせて、お客さまに適切な商品を選択いただけるように、商品ラインナップを整備し、既存商品の見直しも行っています。また、必要に応じて外部評価機関等の評価を活用しながら、お客さまの運用ニーズに資する商品・サービスを選定してまいります。

【投資信託・生命保険ラインナップ】（2025年3月末時点）

投資信託ラインナップ

分類		商品数
国内	債券	2
	株式	8
	REIT	3
海外	債券	6
	株式	33
	REIT	4
バランス型		9
合計		65
うちネット専用		16
うちノーロード		12
つみたてNISA専用		12

生命保険ラインナップ（一時払い）

分類		商品数
円建て	定額・年金	2
	変額・年金	0
	定額・終身	5
	変額・終身	0
合計		7
外貨建て	定額・年金	4
	変額・年金	0
	定額・終身	5
	変額・終身	0
	変額・その他	0
合計		9
総合計		16

生命保険ラインナップ（平準払い）

分類	商品数
外貨建・定額・年金	3
円建・定額・年金	2
外貨建・定額・終身	0
円建・定額・終身	3
定期	1
収入保障	1
医療	9
がん	3
就業不能保障	1
合計	23

※法人向け保険を除く

- お客さまが投資を検討するうえで、重要な事項である、リスク・リターン・コスト、商品毎の投資目的や適合する投資性向について、重要情報シートを全ての投資信託、外貨建一時払い生命保険商品、ファンドラップに導入し、より分かりやすい比較検討ツールをご提供いたします。
- お客さまの多様なニーズやライフプランに最適なご提案を行うために、専門的な知識を有する行員を配置した、「ひめぎん保険プラザ」を2023年4月はなみずき支店内に開設。専用商品も取りそろえ、幅広いお客さまにご相談いただけるよう努めております。
- 相場分析にAIを活用し、最適な投資配分を行う「ひめぎんラップ/ROBO PRO AIラップ」を2023年4月より取扱い開始。投資資産をお任せで運用できる商品としてご提供しています。

2. お客さま本位の徹底

- 研修等を通じ、役職員に対して「取組方針」「対応方針」に基づく判断・行動の徹底を図るなど、誠実かつ公正に業務を遂行しつつ、「お客さまの最善の利益の追求」に向け取り組んでまいります。

【「お客さま本位の業務運営」に関する研修】の実施状況】

実施年月	実施回数	参加者のべ人数
2022年4月～2023年3月	17回	690名
2023年4月～2024年3月	21回	782名
2024年4月～2025年3月	19回	526名

上記の各階層別に実施している研修に加えて、別途、全行員を対象にした外部機関の作成した「顧客本位の業務運営について」の映像資材による研修を実施しています。

3. お客さまへの情報提供およびコンサルティングの実践

お客さまの知識・経験・財産の状況および投資目的に照らして、また、お客さまのライフステージや属性等を踏まえ、ニーズに沿った商品のご提案をしてまいります。

【投資信託販売上位10銘柄の推移】

	2023年3月期			2024年3月期			2025年3月期		
順位	銘柄	決算回数	投資対象	銘柄	決算回数	投資対象	銘柄	決算回数	投資対象
1	あおぞら・新グローバルファンド（限定追加型）2022-07	1	国内海外株式、債券	日経225ノーロードオープン	1	国内株式	日経225ノーロードオープン	1	国内株式
2	ポーレン米国グロース株式ファンド（資産成長型）	2	海外株式	株式インデックスファンド225	1	国内株式	ダイワ・ダイナミックインド株式ファンド	2	海外株式
3	日経225ノーロードオープン	1	国内株式	ダイワUS-REITオープンBコース（為替ヘッジなし）	12	海外リート	ROBOPROファンド	2	バランス
4	株式インデックスファンド225	1	国内株式	ダイワ・ダイナミックインド株式ファンド	2	海外株式	株式インデックスファンド225	1	国内株式
5	ダイワUS-REITオープンBコース（為替ヘッジなし）	12	海外リート	日興NASDAQ100	1	海外株式	日興NASDAQ100	1	海外株式
6	日興NASDAQ100	1	海外株式	ドラッカー研究所米国株式ファンド	2	海外株式	iFreeNEXT NASDAQ100インデックス	1	海外株式
7	日興インデックス NYダウ30	1	海外株式	ポーレン米国グロース株式ファンド（資産成長型）	2	海外株式	iFreeNEXT FANG+インデックス	1	海外株式
8	ダイワJ-REITオープン	4	国内リート	明治安田セレクト日本株	1	国内株式	iFreeNext インド株インデックス	1	海外株式
9	ポーレン米国グロース株式ファンド（予想分配提示型）	12	海外株式	高成長インド・中小型株式ファンド	4	海外株式	iFree NYダウインデックス	1	海外株式
10	ドラッカー研究所米国株式ファンド	2	海外株式	日興インデックス NYダウ30	1	海外株式	iFree S&P500インデックス	1	海外株式

“お客さま本位の業務運営”に関する取組状況

【個人向け生命保険一時払い保険の販売推移】

年度	販売額（単位：億円）
2023年3月期	88
2024年3月期	56
2025年3月期	85

【個人向け生命保険平準払い保険の販売推移】

年度	販売額（単位：億円）
2023年3月期	565
2024年3月期	377
2025年3月期	521

【投資信託保有銘柄別顧客数】

（単位：先数）

投資信託保有銘柄数	2023年3月	2024年3月	2025年3月
1ファンド	9,519	9,955	10,147
2ファンド	4,503	4,973	5,332
3ファンド	2,387	2,434	2,673
4ファンド	1,338	1,335	1,485
5ファンド	770	784	917
6～10ファンド	1,194	1,147	1,322
11～15ファンド	122	133	142
16ファンド以上	30	197	207
合計	19,863	20,958	22,225

市場動向が大きく変化した場合等、相場見通しや商品の運用状況をはじめ、お客さまの投資判断に必要な情報をご提供する等、丁寧なアフターフォローを行っています。

【投資信託アフターフォローの実施状況】

実施年月	実施件数
2022年4月～2023年3月	11,798
2023年4月～2024年3月	14,760
2024年4月～2025年3月	10,338

定例アフターフォローは、年2回高齢者のお客さま、一定以上の含み損を抱えているお客さまを対象に実施しています。相場急変時の対応として、原則、基準価額前日比△5%の場合、緊急フォローを実施しています。

【生命保険アフターフォローの実施状況】

実施年月	実施件数
2022年4月～2023年3月	2,013
2023年4月～2024年3月	4,190
2024年4月～2025年3月	1,990

定例アフターフォローは、年1回高齢者のお客さまと、保険申込後2年間のお客さまを対象に実施しています。

“お客さま本位の業務運営”に関する取組状況

4. 高度の専門性と職業倫理の保持

各種研修の開催やＦＰ（ファイナンシャルプランナー）といった外部専門資格の取得奨励等を通じ、役職員の質的向上を図るとともに、商品や投資環境に関する知識・スキルの強化を図り、プロフェッショナルとしての専門性を高めてまいります。

【FP（ファイナンシャルプランナー）資格保有者数】

基準日	行員数	FP1級保有者数	FP2級保有者数	FP1・2級保有者率
2025年3月31日	1,252名	15名	689名	56%

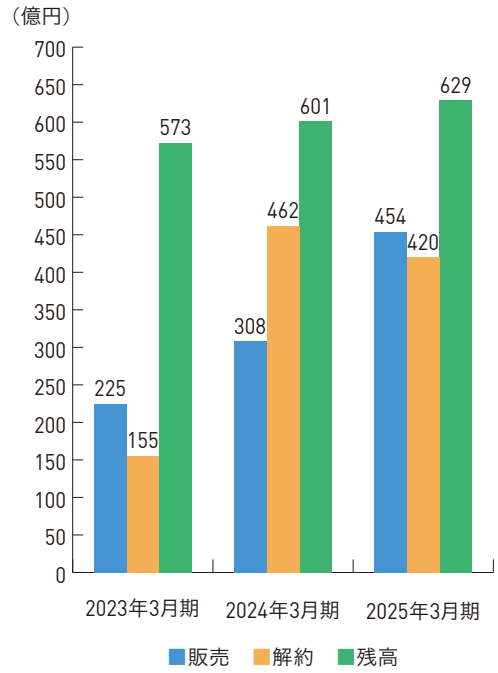
5. お客さま本位の取組みに適合した業績評価体系

お客さまのご意向や目的に合致する総合的なご提案をするため、特定の運用商品の販売に偏らない業績評価体系を導入しています。中長期的な投資継続提案により、お客さまの最善の利益を追求する体制を引き続き構築してまいります。

【投資信託の販売・解約・残高推移（単位：億円）】

年度	販売	解約	残高
2023年3月期	225	155	573
2024年3月期	308	462	601
2025年3月期	454	420	629

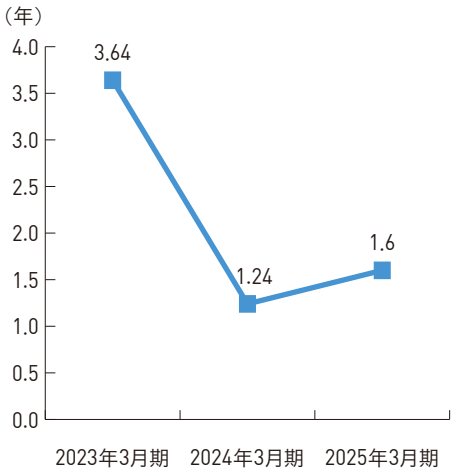
ひめぎんラップ販売額は除く



“お客さま本位の業務運営”に関する取組状況

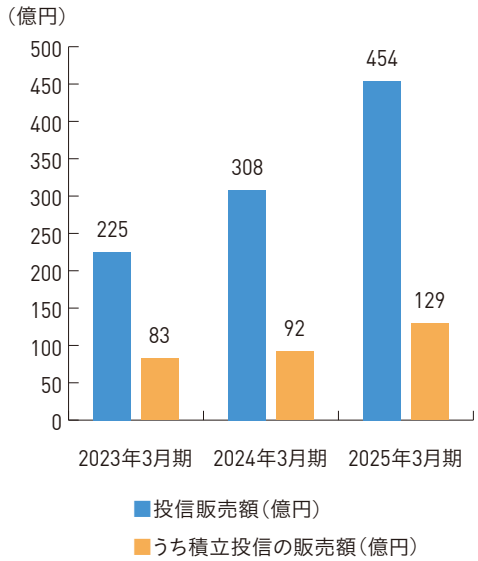
【投資信託平均保有期間推移】

年度	平均保有期間（年）
2023年3月	3.64
2024年3月	1.24
2025年3月	1.60



【投資信託販売に占める積立投信の割合】

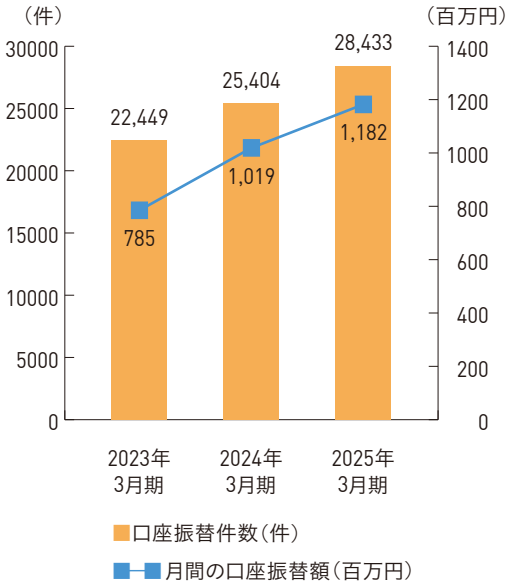
年度	投信販売額（億円）	うち積立投信の販売額（億円）	構成比率（%）
2023年3月	225	83	36.8
2024年3月	308	92	29.8
2025年3月	454	129	28.4



【積立投信契約状況の推移】

年月	口座振替契約（件）	月間の口座振替額（百万円）
2023年3月	22,449	785
2024年3月	25,404	1,019
2025年3月	28,433	1,182

ひめぎんラップ販売額は除く



“お客さま本位の業務運営”に関する取組状況

6. 投資教育への取組み

お客さまの金融に関する知識向上のため、投資啓発パンフレット等の活用、お客さま向けセミナーの開催等による情報提供を随時行ってまいります。各種学校や職場単位での少人数による金融セミナーを積極的に開催し、NISAや様々な金融商品について金融教育の普及に努めています。

【お客さま向けセミナー実施と参加人数】

実施年月	実施回数	参加人数
2022年4月～2023年3月	9	353
2023年4月～2024年3月	374	4,315
2024年4月～2025年3月	102	4,565

7. 利益相反管理

- 利益相反の恐れがある取引をあらかじめ特定し、具体的な管理方法を定めること等により、適切な管理を行ってまいります。また、利益相反の具体的内容等については分かりやすい情報提供を行う等、利益相反管理の高度化に取り組んでまいります。
- 利益相反管理徹底のため、「お客さま本位の業務運営」に関する研修を通じて、利益相反の恐れがある取引や具体的な管理方法等を行員に対して、引き続き徹底してまいります。
- 当行では、特定の投資信託や生命保険の販売により、商品提供会社から委託手数料等の支払いを受けたり、推奨販売を行っていません。

当行の利益相反管理はこちら
https://www.himegin.co.jp/policy/privacy/riekisouhan.html　をご覧ください。

“お客さま本位の業務運営”に関する取組状況

8. 重要情報シートでのご案内

【重要情報シート】

●金融商品のご提案の際には、より簡潔に各商品の比較検討をしていただけるよう、重要情報シートを活用しております。

重要情報シート（金融事業者編）

ひめぎん

一定の投資性金融商品の販売に係る重要情報シート
（金融事業者編）

1．当行の基本情報 当行はお客様に金融商品の販売または販売仲介をする者です

社名	株式会社愛媛銀行
登録番号	登録金融機関 四国財務局長（登金）第６号
加入協会	日本証券業協会
当行の概要を記したWebサイト	https://www.himegin.co.jp

2．取扱商品 当行がお客様に提供できる金融商品の種類は次の通りです

預金（投資性なし）	○	預金（投資性あり）	×
国内株式	× ※1	外国株式	× ※1
円建債券	○	外貨建債券	× ※1
特殊な債券（仕組債等）	×	投資信託	○
ラップ口座	O ※2	ETF、ETN	× ※1
REIT	×	その他の上場商品	×
保険（投資リスクなし）	○	保険（投資リスクあり）	○
これら以外の商品	NISA、iDeCo等もご案内しております。 ※1 大和証券およびSBI証券の一部の商品を金融商品仲介で取扱 ※2 ひめぎんラップおよびダイワファンドラップを取扱しております		

3．商品ラインナップの考え方 商品選定のコンセプトや留意点は次の通りです

・「お客さま本位の業務運営に関する取組方針」に基づき、お客さまの投資目的やリスク許容度等に応じ、お客さまに適切な商品を選択いただけるように、商品ラインナップを整備し、既存商品の見直しも図ってまいります。

・取扱商品は、投資運用会社、保険会社等からの多くの商品企画を募り、必要に応じて外部評価機関等の評価を活用しながら、お客さまの利益に資する商品・サービスを選定してまいります。

・商品のご提案にあたっては、より分かりやすい表現で商品・リスク・手数料および市場動向等のご説明を行い、利益（リターン）、損失その他のリスク、取引条件を分かりやすくご説明するよう取り組んでまいります。

4．苦情・相談窓口

当行お客様相談窓口	当行窓口　連絡先：お客様相談所 電話番号089-933-1111
加入協会共通の相談窓口 一般社団法人全国銀行協会 または特定非営利活動法人証券・金融商品あっせん相談センター	電話番号0570-017-109 電話番号0120-64-5005
金融庁金融サービス利用者相談室	0570-016811（03-5251-6811）

愛媛銀行　<2023年4月24日現在>

重要シート（個別商品篇・投資信託）

3・費用 本商品の購入又は保有には、費用が発生します

購入時に支払う費用 （販売手数料など）	店頭・定時定額でのご購入の場合：購入申し込み金額に手数料率2.20%（税抜2.00%）を乗じて得た金額とします。 インターネットでの購入の場合：1.76%（税抜1.60%）を乗じて得た金額とします。
継続的に支払う費用 （信託報酬など）	ファンドの日々の純資産総額に対し年率0.484%（税抜0.44%）目論見書などの作成・交付および計理等の業務に係る費用（業務委託する場合の委託費用を含みます。）、監査費用などについては、ファンドの日々の純資産総額に対して年率0.1%を乗じた額の信託期間を通じた合計を上限とする額が信託財産から支払われます。
運用成果に応じた費用 （成功報酬など）	ありません。

※　上記以外に生ずる費用を含めて詳細は契約締結前交付書面【交付目論見書】の「ファンドの費用」に記載しています。

よくあるご質問例

・私がこの商品に〇〇万円を投資したら、それぞれのコストが実際にいくらかかるのか説明してほしい。
・費用がより安い類似商品があれば、その商品について説明してほしい。

4・換金・解約の条件 本商品を換金・解約する場合、一定の不利益を被ることがあります

当ファンドの償還日は2030年7月8日です。ただし、期間更新や繰上償還することがあります。

解約時手数料等：ありません。

ファンドの規模および商品性格などに基づき、運用上の支障をきたさないようにするため、大口の換金には受付時間制限および金額制限を行なう場合があります。

※　詳細は契約締結前交付書面【交付目論見書】の「お申込みメモ」に記載しています。

よくあるご質問例

・私がこの商品を換金・解約するとき、具体的にどのような制限や不利益があるのかについて説明してほしい。

5・当行の利益とお客様の利益が反する可能性

当社がお客様にこの商品を販売した場合、当社は、お客様が支払う費用（運用管理費用（信託報酬））のうち、委託会社から年率0.2255%（税込み）の手数料を頂きます。これは運用報告書など各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供などの対価です。

当行と組成会社（運用会社）等との間に資本関係等の特別な関係にありません。

当行の営業職員に対する業績評価上、この商品の販売が他の商品より高く評価されることはありません。

※利益相反管理方針の概要については、ホームページをご参照ください。https://www.himegin.co.jp/policy/privacy/pdf/riekisouhan.pdf

よくあるご質問例

・私の利益より販売会社側の利益を優先した商品を私に薦めていませんか？

重要情報シート（個別商品篇・生命保険）

2．リスクと運用実績（本商品は、円建の元本が保証されず、損失が生じるリスクがあります）

損失が生じるリスクの内容	■為替変動リスク この商品は外貨建のため、「ご契約時の為替レート」と「死亡保険金や解約返戻金等の受取時の為替レート」に差が生じることにより、死亡保険金や解約返戻金等の円換算額が、一時払保険料の円換算額（円で払い込まれた場合は、円で入金した金額）を下回り、損失が生じるおそれがあります。 また、ご契約時と受取時の為替レートに変動がなかった場合でも為替手数料分の費用が発生します。
	■金利変動リスク この商品は、積立金を米ドル建または豪ドル建の固定金利の債券等で運用していますが、債券の満期（償還）を待たずに売却する場合は、市場金利の情勢に応じて売却価格が変動します。この債券の価値の変動を解約返戻金額に反映させる市場価格調整を、この商品では適用します。 そのため、解約返戻金額が基本保険金額を下回り、損失が生じるおそれがあります。
	■解約時の元本割れリスク 解約返戻金は、指定通貨建でも一時払保険料を下回ることがあります。
（参考）為替レートの騰落率 【外貨建の場合】	【米ドル】最大 30.5% 最小 ▲17.6% 平均 2.9% 【豪ドル】最大 27.5% 最小 ▲18.6% 平均 1.2% ※ 2014年10月～2024年9月までの10年間の各月末における１年間の騰落率
（参考）実質的な利回り 【外貨建の場合】	【実質的な利回りの定義】 「10年経過時点の解約返戻金額」の基本保険金額に対する年換算利回り（複利）を実質的な利回りとしています。 ※「実質的な利回りの定義」に記載した時点以外で解約した場合の解約返戻金の実質的な利回りを保証するものではありません。 ※ご契約時にご契約の締結に必要な費用が差し引かれますので、解約日までの期間が短い場合、元本割れする可能性が高くなります。 ※ご契約のすべての期間において、解約返戻金を円で受け取る場合、為替レートの影響により、元本割れすることがあります。 【実質的な利回りの例】 予定利率設定期間 2024年10月１日～2024年10月15日の場合

指定通貨	契約年齢	運用重視タイプ 男性 予定利率	運用重視タイプ 男性 実質的な利回り	運用重視タイプ 女性 予定利率	運用重視タイプ 女性 実質的な利回り	バランスタイプ 男性 予定利率	バランスタイプ 男性 実質的な利回り	バランスタイプ 女性 予定利率	バランスタイプ 女性 実質的な利回り
米ドル	60歳	4.50%	3.81%	4.50%	3.81%	4.58%	3.69%	4.58%	3.72%
	80歳	4.44%	3.74%	4.44%	3.75%	4.50%	3.21%	4.50%	3.41%
豪ドル	60歳	4.30%	3.61%	4.30%	3.61%	4.41%	3.53%	4.41%	3.55%
	80歳	4.23%	3.53%	4.23%	3.54%	4.25%	2.99%	4.25%	3.18%

※実質的な利回りは小数第３位以下を切り捨てて表示しています。
※実質的な利回りは指定通貨建の利回りであり、円建の利回りではありません。
ご契約に適用される予定利率および実質的な利回りについては、「生命保険ご提案書」等にてご確認ください。

（参考）解約返戻金推移（率）	「生命保険ご提案書」等をご確認ください。

※ 損失リスクの内容の詳細は「契約締結前交付書面（契約概要・注意喚起情報）兼商品パンフレット」の「注意喚起情報」の「この商品にかかるリスク（損失が生じるおそれ）について」に記載しています。

（質問例）④ 上記のリスクについて、私が理解できるように説明してほしい。
⑤ 相対的にリスクが低い類似商品はあるのか、あればその商品について説明してほしい。
⑥ この商品は元本が保証されているか説明してほしい。
⑦ 為替レートの変動と損失がどのように関係するのか説明してほしい。
⑧ 金利の変動と損失がどのように関係するのか説明してほしい。
⑨ 実質的な利回りなどのリターンではなく、保険商品としての機能やメリット（デメリット）について説明してほしい。

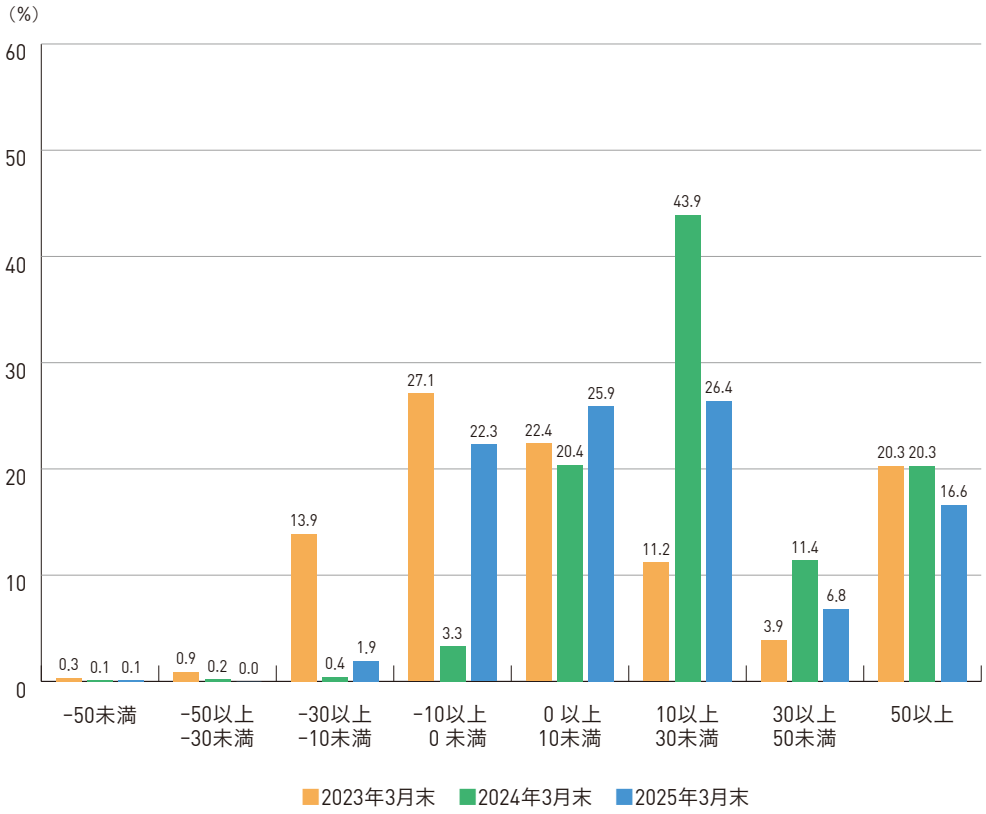
2 / 4

比較可能な共通KPI

投資信託運用損益別お客さま比率（共通KPI）

割合（%）

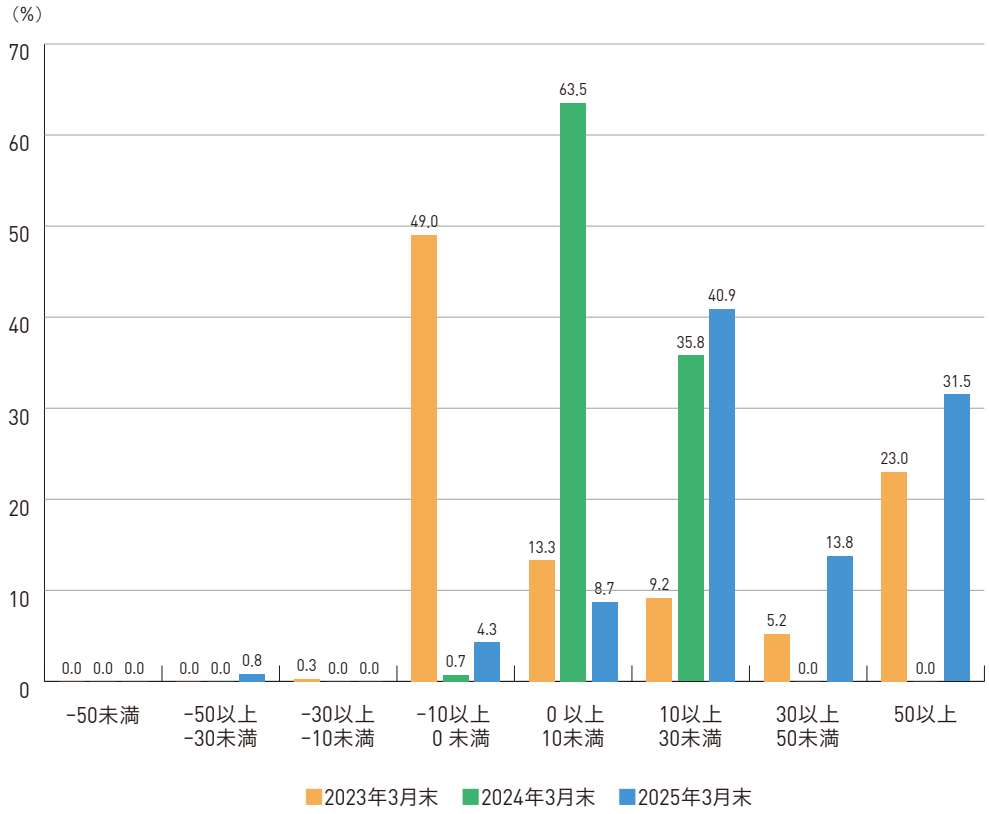
顧客別比率	-50未満	-50以上 -30未満	-30以上 -10未満	-10以上 0 未満	0 以上 10未満	10以上 30未満	30以上 50未満	50以上	合計
2023年3月末	0.3	0.9	13.9	27.1	22.4	11.2	3.9	20.3	100
2024年3月末	0.1	0.2	0.4	3.3	20.4	43.9	11.4	20.3	100
2025年3月末	0.1	0.0	1.9	22.3	25.9	26.4	6.8	16.6	100



ファンドラップ運用損益別お客さま比率（共通KPI）

割合（%）

顧客別比率	-50未満	-50以上 -30未満	-30以上 -10未満	-10以上 0 未満	0 以上 10未満	10以上 30未満	30以上 50未満	50以上	合計
2023年3月末	0.0	0.0	0.3	49.0	13.3	9.2	5.2	23.0	100
2024年3月末	0.0	0.0	0.0	0.7	63.5	35.8	0.0	0.0	100
2025年3月末	0.0	0.8	0.0	4.3	8.7	40.9	13.8	31.5	100

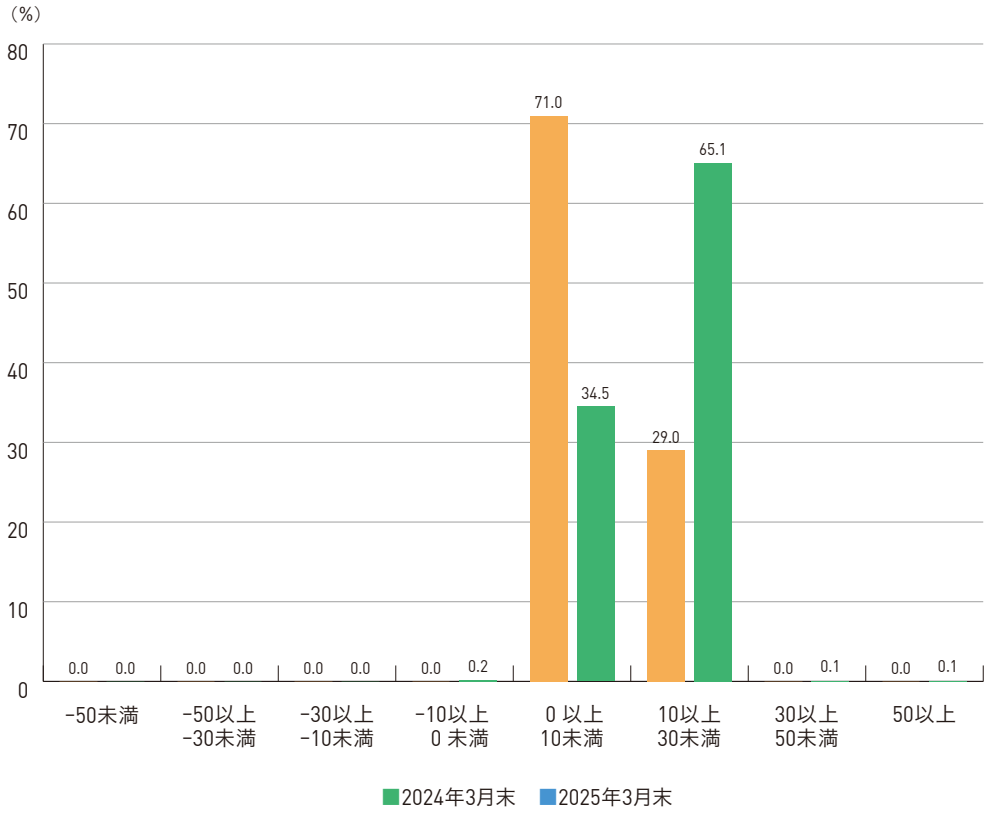


比較可能な共通KPI

ファンドラップ（ひめぎんラップ）運用損益別お客さま比率（共通KPI）

割合（%）

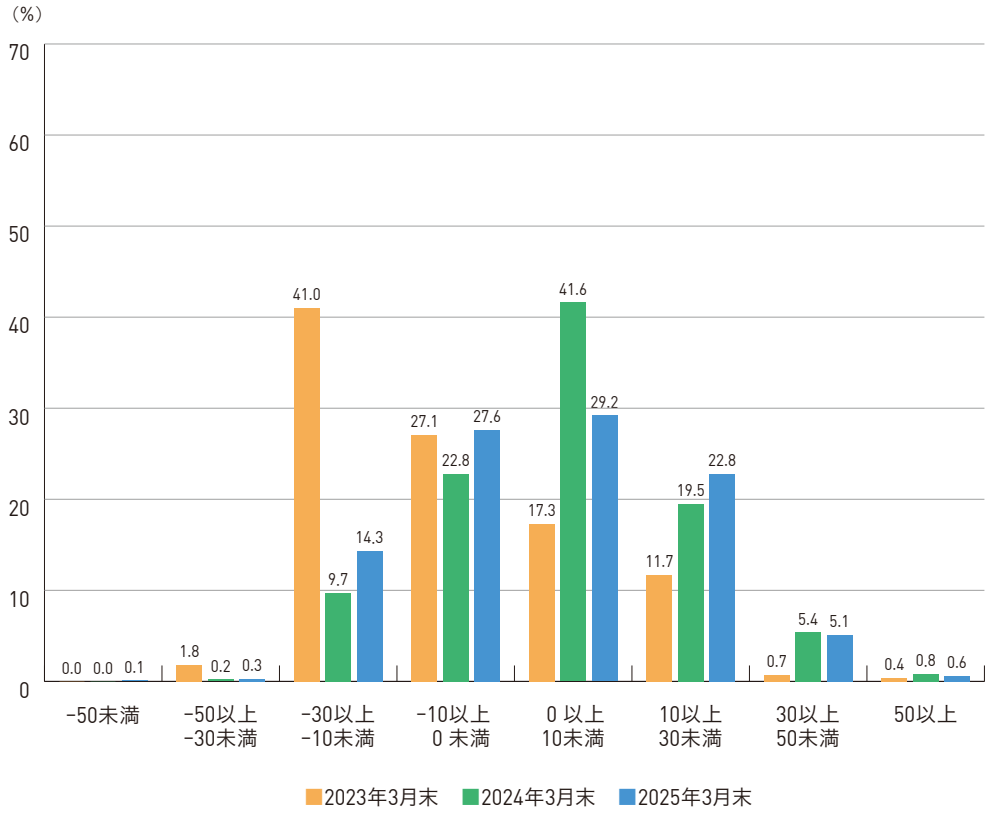
顧客別比率	-50未満	-50以上 -30未満	-30以上 -10未満	-10以上 0 未満	0 以上 10未満	10以上 30未満	30以上 50未満	50以上	合計
2024年3月末	0.0	0.0	0.0	0.0	71.0	29.0	0.0	0.0	100
2025年3月末	0.0	0.0	0.0	0.2	34.5	65.1	0.1	0.1	100



外貨建保険運用損益別お客さま比率（共通KPI）

割合（%）

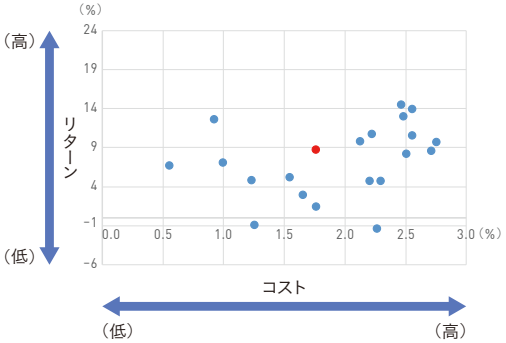
顧客別比率	-50未満	-50以上 -30未満	-30以上 -10未満	-10以上 0 未満	0 以上 10未満	10以上 30未満	30以上 50未満	50以上	合計
2023年3月末	0.0	1.8	41.0	27.1	17.3	11.7	0.7	0.4	100
2024年3月末	0.0	0.2	9.7	22.8	41.6	19.5	5.4	0.8	100
2025年3月末	0.1	0.3	14.3	27.6	29.2	22.8	5.1	0.6	100

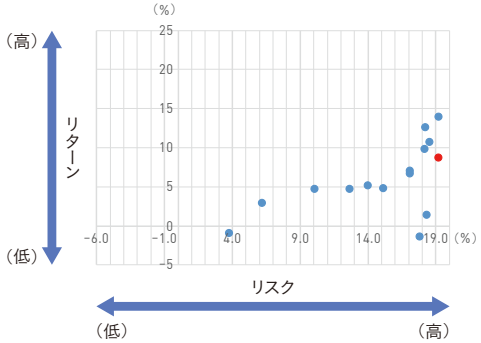


比較可能な共通KPI

投資信託の預り資産残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（共通KPI）

【2023年3月末】





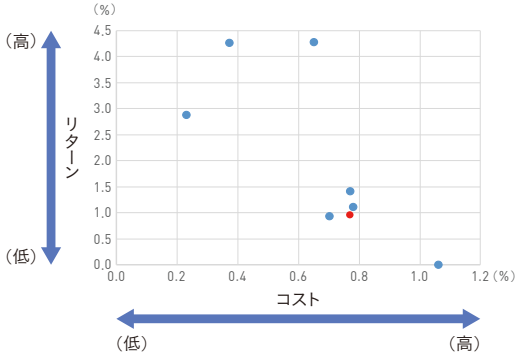
残高加重平均値	コスト	リターン
	1.76%	8.70%

残高加重平均値	リスク	リターン
	19.20%	8.70%

残高順位	銘柄名	コスト全体	リターン（年率）	リスク（年率）
1	MHAMインデックス225	0.99	7.02	17.04
2	ダイワUS-REIT OP B	2.22	10.70	18.50
3	ダイワJ-REITオープン	1.23	4.80	15.10
4	ロボテック	2.48	13.00	22.90
5	SMT 次通信世界株	2.50	8.24	21.54
6	パンパシフィック外債OP	1.65	2.89	6.19
7	日興IDX NYダウ30	0.92	12.61	18.21
8	ダイワ JPNエクセレント	2.26	−1.40	17.80
9	MYAM J-REIT戦略F	1.54	5.19	13.96
10	SMAM成長印中型株	2.71	8.62	25.28
11	MYAM米中小成長株	2.75	9.70	24.09
12	SMAMインド債F毎	2.29	4.69	10.02
13	Gセキュリティ株3月	2.55	13.94	19.19
14	岡三アジアオセアニアOP	1.76	1.42	18.29
15	DIAM日経225ノーロート	0.55	6.68	17.06
16	SMAM G3資産F	2.20	4.75	12.61
17	TMAM円資産バランスファンド	1.25	−0.90	3.76
18	安田セレクト日本株式ファンド	2.12	9.81	18.17
19	グローバル・モビリティ・サービス株式ファンド	2.55	10.56	27.04
20	グローバルIOT関連株ファンド	2.46	14.50	22.90
	残高加重平均値	1.76	8.70	19.20

外貨建保険残高上位20銘柄のコスト・リターン（共通KPI）

【2023年3月末】



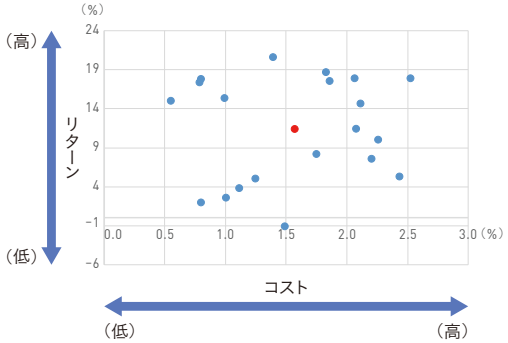
残高加重平均値	コスト	リターン
	0.78%	1.11%

残高順位	銘柄名	コスト全体	リターン（年率）
1	ロングドリームGOLD	0.70	0.93
2	夢のプレゼント	0.65	4.28
3	アテナ	0.23	2.88
4	アテナ2	0.37	4.27
5	しあわせ、ずっと	0.77	0.95
6	たのしみ、ずっと	0.77	1.41
7	えがお、ひろがる	1.06	0.01
	残高加重平均値	0.78	1.11

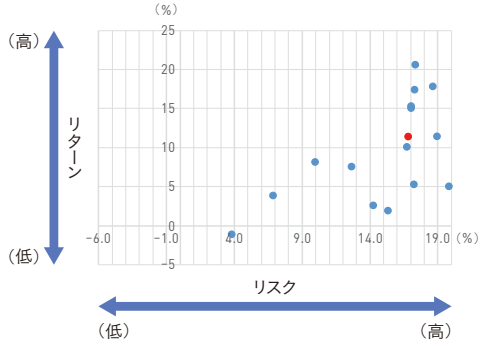
比較可能な共通KPI

投資信託の預り資産残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（共通KPI）

【2024年3月末】



残高加重平均値	コスト	リターン
	1.57%	11.37%

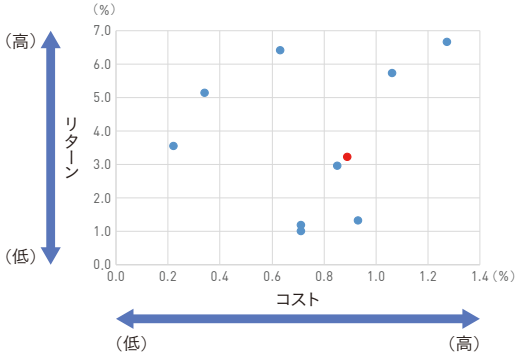


残高加重平均値	リスク	リターン
	16.84%	11.37%

残高順位	銘柄名	コスト全体	リターン（年率）	リスク（年率）
1	ダイワUS-REITオープン（毎月決算型）Bコース（為替ヘッジなし）	2.07	11.41	18.94
2	MHAM株式インデックスファンド225	0.99	15.31	17.03
3	ダイワJ-REITオープン	0.80	1.94	15.30
4	ダイワ・ダイナミック・インド株ファンド	0.80	17.78	22.76
5	ロボット・テクノロジー関連株ファンド（ロボテック）	1.82	18.63	22.23
6	インデックスファンドNYダウ30（アメリカ株式）	0.79	17.36	17.26
7	高成長インド・中型株式ファンド	2.06	17.92	23.99
8	パンパシフィック外国債券オープン（毎月分配型）	1.11	3.84	6.83
9	次世代通信関連世界株式戦略ファンド〈THE 5G〉	1.85	17.55	22.85
10	インド債券ファンド（毎月分配型）	1.75	8.14	9.93
11	明治安田セレクト日本株式ファンド	1.39	20.63	17.31
12	明治安田J-REIT戦略ファンド（毎月分配型）〈リート王〉	1.00	2.60	14.25
13	明治安田米国中小型成長株式ファンド	2.11	14.69	22.43
14	ジャパン・エクセレント	2.26	10.03	16.71
15	グローバル・セキュリティ株式ファンド（3ヵ月決算型）	2.52	17.85	18.60
16	グローバル3倍3分法ファンド（1年決算型）	1.24	4.99	19.79
17	アジア・オセアニア好配当成長株オープン	2.43	5.26	17.24
18	日経225ノーロードオープン	0.55	15.03	17.03
19	グローバル3資産ファンド〈ワンプレートランチ〉	2.20	7.55	12.60
20	東京海上・円資産バランスファンド（毎月決算型）	1.49	−1.10	3.81
	残高加重平均値	1.57	11.37	16.84

外貨建保険残高上位20銘柄のコスト・リターン（共通KPI）

【2024年3月末】



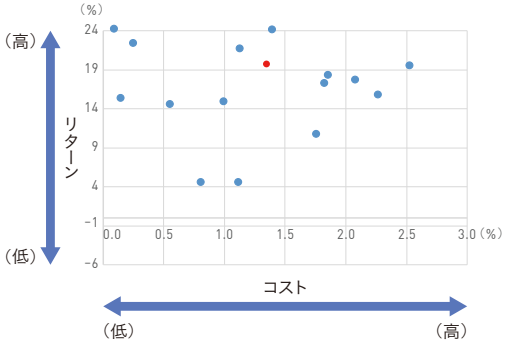
残高加重平均値	コスト	リターン
	0.89%	3.22%

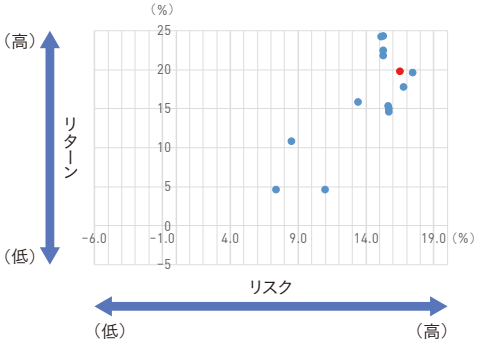
残高順位	銘柄名	コスト全体	リターン（年率）
1	たのしみ、ずっと	0.85	2.96
2	外貨建・エブリバディプラス（米ドル建）	1.27	6.66
3	しあわせ、ずっと	0.71	1.17
4	ロングドリームGOLD	0.71	0.99
5	えがお、ひろがる	0.93	1.31
6	夢のプレゼント	0.63	6.40
7	ロングドリームGOLD2	1.06	5.73
8	アテナ	0.22	3.53
9	アテナ2	0.34	5.13
	残高加重平均値	0.89	3.22

比較可能な共通KPI

投資信託の預り資産残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（共通KPI）

【2025年3月末】





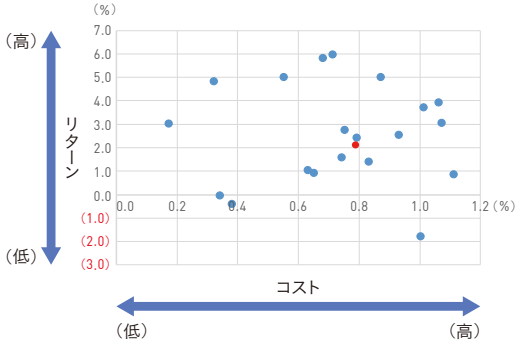
残高加重平均値	コスト	リターン
	1.35%	19.76%

残高加重平均値	リスク	リターン
	16.50%	19.76%

残高順位	銘柄名	コスト全体	リターン（年率）	リスク（年率）
1	ダイワ・ダイナミック・インド株ファンド	2.28	27.66	16.92
2	MHAM株式インデックスファンド225	0.99	15.00	15.65
3	ダイワUS-REITオープン（毎月決算型）Bコース（為替ヘッジなし）	2.07	17.80	16.77
4	インデックスファンドNYダウ30（アメリカ株式）	1.12	21.81	15.28
5	ダイワJ-REITオープン	0.80	4.65	10.97
6	日経225ノーロードオープン	0.55	14.63	15.65
7	ロボット・テクノロジー関連株ファンド（ロボテック）	1.82	17.33	21.43
8	高成長インド・中型株式ファンド	2.06	29.99	17.99
9	たわらノーロード　先進国株式	0.09	24.29	15.27
10	iFreeNEXT FANG+インデックス	0.77	39.04	28.71
11	たわらノーロード　日経225	0.14	15.39	15.63
12	パンパシフィック外国債券オープン（毎月分配型）	1.11	4.65	7.38
13	次世代通信関連世界株式戦略ファンド〈THE 5G〉	1.85	18.41	23.46
14	iFreeNEXT NASDAQ100インデックス	0.49	27.59	20.97
15	iFree S&P500インデックス	0.20	25.29	16.20
16	グローバル・セキュリティ株式ファンド（3ヵ月決算型）	2.52	19.61	17.41
17	インド債券ファンド（毎月分配型）	1.75	10.81	8.48
18	明治安田セレクト日本株式ファンド	1.39	24.23	15.12
19	たわらノーロードNYダウ	0.25	22.50	15.28
20	ジャパン・エクセレント	2.26	15.88	13.42
	残高加重平均値	1.35	19.76	16.50

外貨建保険残高上位20銘柄のコスト・リターン（共通KPI）

【2025年3月末】



残高加重平均値	コスト	リターン
	0.79%	2.12%

残高順位	銘柄名	コスト全体	リターン（年率）
1	たのしみ、ずっと	0.75	2.76
2	しあわせ、ずっと	0.63	1.03
3	おおきな、まごころ	1.00	−1.79
4	しあわせ、ずっと2	1.06	3.92
5	ロングドリームGOLD3	1.01	3.71
6	ロングドリームGOLD	0.65	0.93
7	夢のプレゼント	0.55	5.00
8	やさしさ、つなぐ	0.79	2.43
9	えがお、ひろがる	0.83	1.41
10	ロングドリーム	0.34	−0.05
11	ロングドリームGOLD2	0.87	5.00
12	ロングドリームプラス	0.38	−0.41
13	夢のプレゼント2	0.68	5.83
14	アテナ	0.17	3.01
15	（円建終身移行済）外貨建・エブリバディプラス（米ドル建）	0.74	1.59
16	あしたの、よろこび	1.07	3.05
17	たのしみグローバル（指数）	0.93	2.55
18	外貨建・エブリバディプラス（米ドル建）	0.71	5.96
19	あしたの、よろこび2	1.11	0.86
20	アテナ2	0.32	4.84
	残高加重平均値	0.79	2.12

外部評価機関活用

当行は、格付投資情報センターが実施する顧客本位の
金融販売会社の評価を取得しております。

顧客本位
S
R&I

愛媛銀行

2025年5月

外部評価機関の評価を参考にしながら、お客さま本位の
業務運営に関する取組強化と行内浸透に努めてまいります。

R&I顧客本位の金融販売会社評価は、投信販売業務を行う金融事業者の「顧客本位の業務運営」に関するR&I の意見であり、事実の表明ではありません。十分信頼できると判断される情報源からの情報に基づき評価を実施していますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。この評価情報の利用によって何らかの損害が発生した場合、その原因がいかなるものであれ、R&Iは一切の責任を負わないものとします。R&I顧客本位の金融販売会社評価はR&I投信定性評価・定量評価レーティングとはそれぞれ独立のものであり、互いの評価に影響を与えるものではありません。R&I顧客本位の金融販売会社評価の業務は、信用格付業ではなく、金融商品取引業等に関する内閣府令第299条第1項第28号に規定されるその他業務（信用格付業以外の業務であり、かつ、関連業務以外の業務）です。当該業務に関しては、信用格付行為に不当な影響を及ぼさないための措置が法令上要請されています。